

令和2年度 観光事業功労者等表彰受賞者名簿

* 敬称省略

1. 観光事業功労者表彰

観光ボランティアガイド(7)

| 所 属 | 名 前 | 活動年数 | 功 績 |
|-----------------------|--------|---------|---|
| 倉敷地区ウエルカム 観光ガイド連絡会 | 難波 靖弘 | 12年10か月 | 平成18年に入会。会長に就任するなど、会の活動を牽引。創立21年目の折には“会員が初心に帰り、楽しく心豊かに”をテーマに積極的なガイド活動の推進、関係団体との連携強化、会員の資質向上、広報活動などに尽力した。その結果、会員数を大きく伸ばし、ガイド活動の地盤を築くことに大いに貢献した。 |
| 倉敷地区ウエルカム 観光ガイド連絡会 | 神崎 滋治 | 12年5か月 | 平成18年に入会。会長就任後は、施設へのガイドチラシの配布や、資質向上のための研修活動及びガイドマニュアル改訂にも注力した。会創立20周年には、記念行事も積極的に行い、会の周知にも努めた。会長職を退いた後も顧問として運営や後進の指導にあたり、組織運営の基盤を作った。 |
| 倉敷地区ウエルカム 観光ガイド連絡会 | 樋口 綾子 | 12年3か月 | 総務・会計に精通しており、会長・副会長を支える会の中心的存在の一人。ガイド活動の担当理事として、美観地区では、通常の定期便ガイドに加え、美術館が休館の月曜日には、予約不要でガイドを行う「月曜定期便」の提案をし実行するなど、お客様に寄り添ったきめ細かな運営を心掛けており、他の模範である。 |
| 津山観光 ボランティアガイドの会 | 得能 良平 | 16年2か月 | 郷土愛に厚く、地元の人気寿司店を経営する傍ら、津山城に足を運び観光客のガイドを務めている。手作りのしおりや、お土産購入の時間を考えた温かいガイドが好評で、リピーターが後を絶たず、お礼状も数多く届いている。常に自己研鑽に励み、幅広い知識と達者な話術で取材対応なども数多くこなしている。 |
| 津山観光 ボランティアガイドの会 | 市本 えみ子 | 16年2か月 | 観光客に人気の地元の和菓子屋などに勤務する傍ら、「津山語りの会」での民話の語り手としての経験から、民話や方言を取り入れたユーモラスで、観光客を飽きさせないガイドが好評である。また、新人ガイド育成のための資料を作成するなど、会の発展にも貢献している。 |
| 津山観光 ボランティアガイドの会 | 稲垣 扶左恵 | 16年 | 「津山語りの会」で磨いた民話の語り部としての話術を活かした、優しい語り口調と穏やかな雰囲気ガイドが好評を得ている。津山で開催された「地元高校生との観光意見交換会」に参加したことを契機に、津山市民にも地元の歴史や文化を継承する必要があると実感し、よりいっそう自己研鑽に励んでいる。 |

| | | | |
|----------------------|-------|--------|---|
| 備前市観光 ボランティアガイド協会 | 片山 伸栄 | 14年9か月 | 「特別史跡旧閑谷学校」や備前焼の陶郷「伊部」の町並みを案内し、その数は年間約7,000人にも上る。丁寧な接遇が、高い評価を得ており、その人柄の良さを生かした人材育成にも定評がある。13名でスタートした協会の会員は現在44名。団体・個人のリピート客も増え、観光客誘致に好影響を与えている。 |
|----------------------|-------|--------|---|

観光振興協力(4)

| 名 前 | 活動年数 | 功 績 |
|--------------------|--------|--|
| 浅口市寄島町アッケシソウを守る会 | 15年8か月 | 絶滅危惧種で市の天然記念物でもあるアッケシソウの保護活動を実施。自生地と周辺の清掃及び環境整備に努めるほか、生態観察や生育条件の研究を積み、その結果、自生地の面積は発足当初と比べ約4倍に拡大した。毎年紅葉の時期には「アッケシソウまつり」を開催し、県内外から多くの方が訪れる観光名所へと発展させた功績は大である。 |
| 観照寺梅まつり奉賛会(矢掛町) | 31年 | 境内にある「臥龍梅」を広く見てほしいという思いから観照寺主催で行われていたまつり。その後、地域住民(檀家)が同会を設立し、協力して開催するようになってから内容がさらに充実した。恒例のプログラムが人気を集め、最近では写真愛好家や若年層の来場者も増え、町の賑わい創出に貢献をしている。 |
| 矢掛町自然薯まつり&収穫祭実行委員会 | 20年 | 自然薯の生産は、町が農家に呼び掛けたのが始まりで、平成12年には「矢掛町自然薯生産組合」を設立した。その後組合が中心となり、この実行委員会を立ち上げた。即売会には多くの方が来場し、自然薯の宣伝のみならず、地域特産品のPRやステージイベントを行うなど、町の活性化に寄与している。 |
| 戸田 誠 | 22年6か月 | 高梁市吹屋地区の重要伝統的建造物群保存地区の維持発展のため、観光ガイドや吹屋ふるさと村の村長に就任するなど、各種観光事業に従事している。「改修して終わり」ではなく「改修して活用していく」という志で、地元有志らと(株)吹屋を設立し、宿泊施設の少ない同地区に「ステイ吹屋」を開業するなど、観光客の増加に尽力している。 |

SNS等での情報発信(1)

| 所 属 | 名 前 | 活動年数 | 功 績 |
|---------|----------------|-------|---|
| 高梁市観光協会 | 猫城主 さんじゅーろー | 1年3か月 | 平成30年の7月豪雨後、激減した観光客数をV字回復させた招き猫。一度は逃亡し世間を騒がせたが、その後正式に「猫城主」に就任した。家臣を従えて城内を見回りするなど、その愛くるしい仕草と人懐っこい性格で来城者を「おもてなし」している。テレビ、雑誌、SNS等で多数紹介され、高梁市の観光に大いに寄与している。 |

2.優良観光従事者表彰

バス事務職(1)

| 所 属 | 名 前 | 勤続年数 | 功 績 |
|------|-------|------|--|
| 吉備交通 | 今村 真弓 | 23年 | バスガイドや添乗員の経験を活かした質の高いサービスや、業務に必要な知識に幅広く精通しており、社内での相談役として、スタッフからの信頼が厚い。県外からの団体誘致や旅行会社からの要望にも即座に対応し、業績拡大に貢献しており、他の模範である。 |

タクシー乗務員(1)

| 所 属 | 名 前 | 勤続年数 | 功 績 |
|------|-------|------|---|
| 岡山交通 | 中手 景剛 | 12年 | お客様のニーズに合わせたきめ細やかなサービスと、豊富な知識と経験に基づいた観光案内には定評があり、さらなる向上を目指し、積極的に情報収集を行っている。「観光タクシー」を他の乗務員にも広めるため社内研修会では、講師として活動するなど、他の社員の模範的な存在である。 |

宿泊施設(4)

| 所 属 | 名 前 | 勤続年数 | 功 績 |
|-------------------------|-------|---------|---|
| 後楽ホテル | 井堀 慎司 | 12年10か月 | 主にフロントで勤務。ホテルで働く者の理想像である「出来ません」とは言わない接客を心がけ、お客様に満足を超えた感動を提供できるよう日々研鑽を続けている。近隣施設・飲食店を紹介したマップやホームページを作成するなど、お客様の立場に立ったサービスや提案を実践している。 |
| WASHU BLUE RESORT 風籠 | 川竹 陽子 | 17年2か月 | 約10年のフロント勤務後、予約課へ配属。明るく朗らかな性格で、お客様の立場に立った親切的な接客対応を心がけるとともに、実直かつ真面目な仕事振りが社内スタッフの信頼を集めている。また、新たな商品提案の企画や社内の業務改善などにも積極的に取り組むなど、他のスタッフの模範となっている。 |
| 季譜の里 | 春名 秀規 | 14年7か月 | 駐車場係として約14年勤務。お客様の到着に、心からの笑顔と共に、迅速かつ気持ちの良い対応を徹底している。数多いリピーターの顔と名前のほとんどを記憶しており、お客様からは「名物おじさん」と呼ばれ喜ばれている。きめ細かい対応に感激してリピーターになるお客様も多く、宿の集客に大いに貢献している。 |

| | | | |
|---------|-------|-----|--|
| ホテル作州武蔵 | 井伊 賢治 | 14年 | 移住を機に入社。岡山の四季折々の美しさや豊かな文化、体験型の施設情報などをSNSで全国に発信している。また、星のソムリエの資格を有し、宿泊のお客様に美しい岡山の星空を解説、兼業で栽培しているピオーネなどの県産フルーツの魅力をPRするなど、様々なアプローチでホテルの集客に尽力している。 |
|---------|-------|-----|--|

観光協会(3)

| 所 属 | 名 前 | 勤続年数 | 功 績 |
|---------------------|-------|--------|---|
| おかやま観光 コンベンション協会 | 吉原 圭子 | 10年3か月 | 岡山駅にある「ももたろう観光センター・岡山市観光案内所」に勤務。国内はもちろんのこと、持ち前の英語力を活かして海外の観光客にも積極的に観光案内を行っている。接客サービス向上のため、外国人観光客対応責任者として同僚・部下への育成指導にも尽力している。令和2年には所長に就任するなど、その活躍がますます期待される。 |
| 岡山市足守観光協会 | 河田 啓治 | 16年 | 地元神社の総代であり、農業生産者でもあることから足守地区の歴史や観光資源に関わる造詣が深く、平成16年より理事を務める。「足守メロンまつり」等の地域イベントに協会として積極的に参加し、観光客の受け入れや温かいおもてなしを行うなど、長年にわたり地域の観光振興に貢献している。 |
| 岡山市高松観光協会 | 安原 雅純 | 12年 | 最上稲荷商店街に長年店を構え、最上稲荷へ参拝する観光客への温かいおもてなしを行うとともに、店で製造販売するまんじゅう等は地域の土産品として親しまれている。平成20年より協会の理事として、ますます積極的に観光客の受け入れに取り組み、地域の観光振興・活性化に貢献している。 |